

マーケット・フォーカス

(作成日: 2021/8/30)

株式: 日本株

# 日経平均株価の5つのポイント (2021-9)

当資料の関連動画はこちら▼

みずほ証券

商品企画部



# 日経平均株価の5つのポイント



1 9月の傾向

過去10年の傾向は？

2 コロナ危機後の推移

コロナ危機を米金融危機と比較すると？

3 52週線（長期線）

52週線からみた想定ゾーンは？

4 株価純資産倍率（PBR）

バリュエーション面からの想定ゾーンは？

5 売買動向（海外投資家）

9月以降の海外勢の売買動向は？

ポイント

日経平均株価は27732円（8/24時点）→今後の見通しは？

# 1 9月の傾向は？（過去10年）

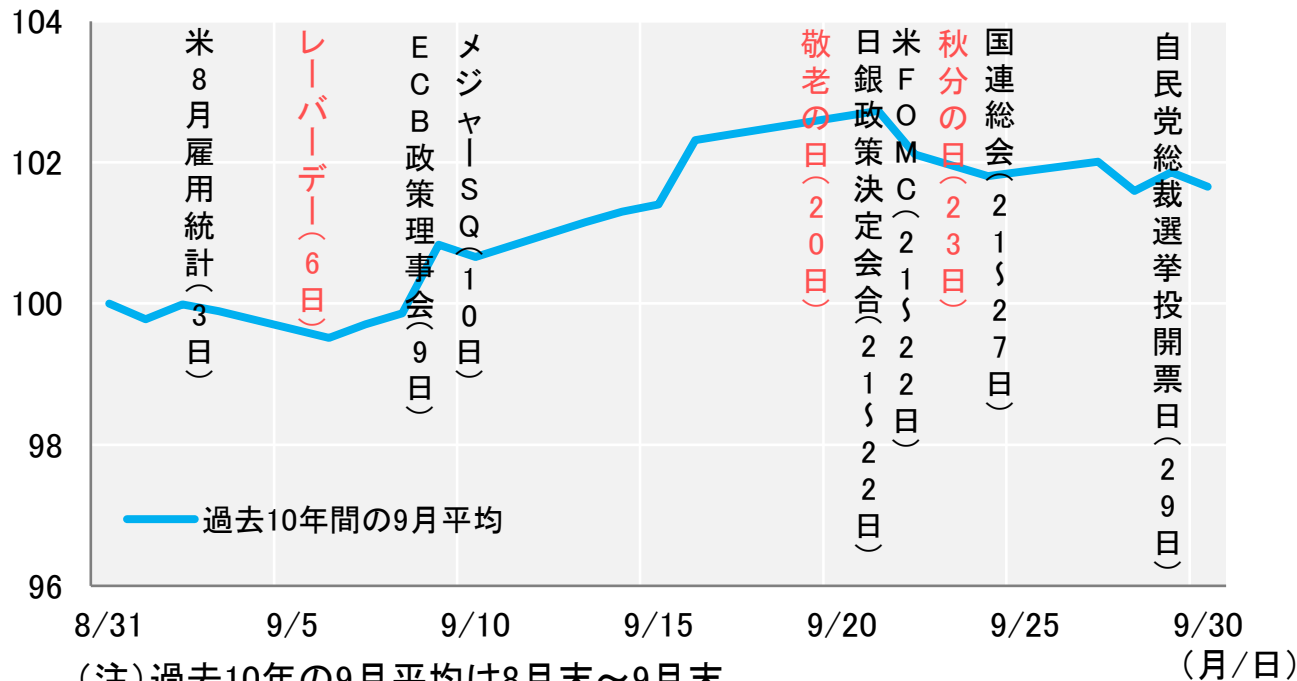


## 9月相場は7勝3敗、堅調傾向

### 過去10年間の日経平均株価／9月の推移

(8月末=100)

(日次:8月末～9月末)



9月相場  
7勝3敗

堅調傾向

## 2

# コロナ危機を米金融危機と比較すると？

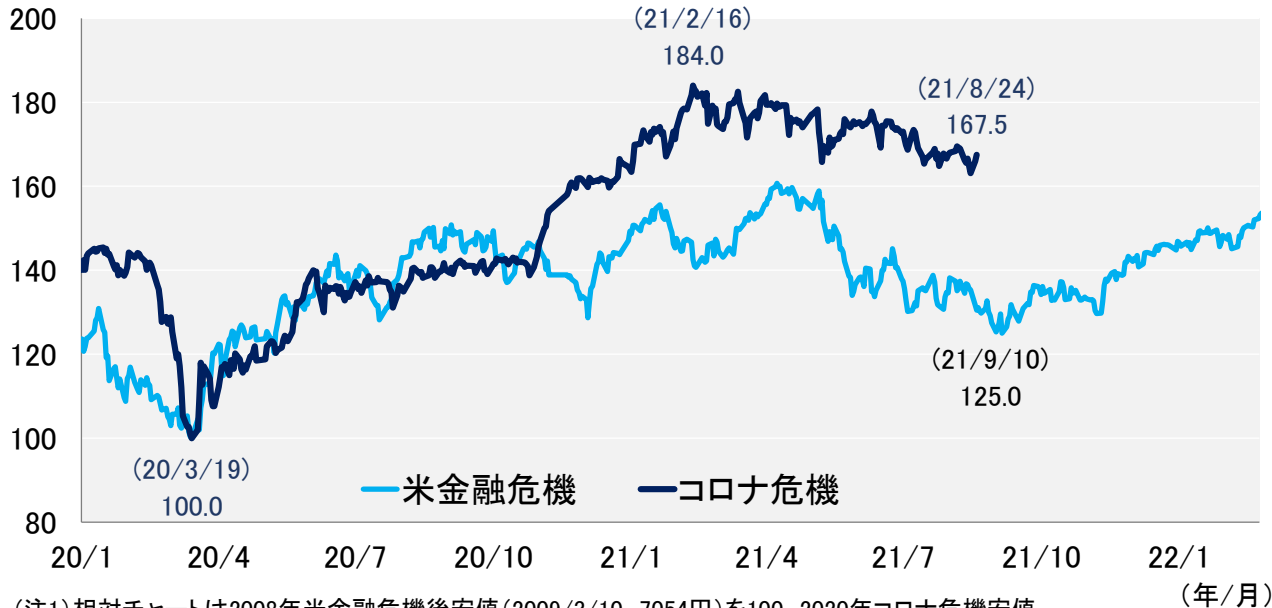


## 足元は横ばい、夏場に下値固めか

### 日経平均株価の相対比較

(日次:2020/1/6~2022/2/28)

(相対値、各安値=100)



足元  
横ばい

夏場に下値固め  
秋に反転か

(注1) 相対チャートは2008年米金融危機後安値(2009/3/10、7054円)を100、2020年コロナ危機安値(20/3/19、16552円)を100として、表記期間は20/1/6~22/2/28に合成

(注2) 米金融危機後のデータは2008/12/22~2011/2/15まで、コロナ危機のデータは2020/1/6~21/8/24時点

出所:QUICKのデータよりみずほ証券作成

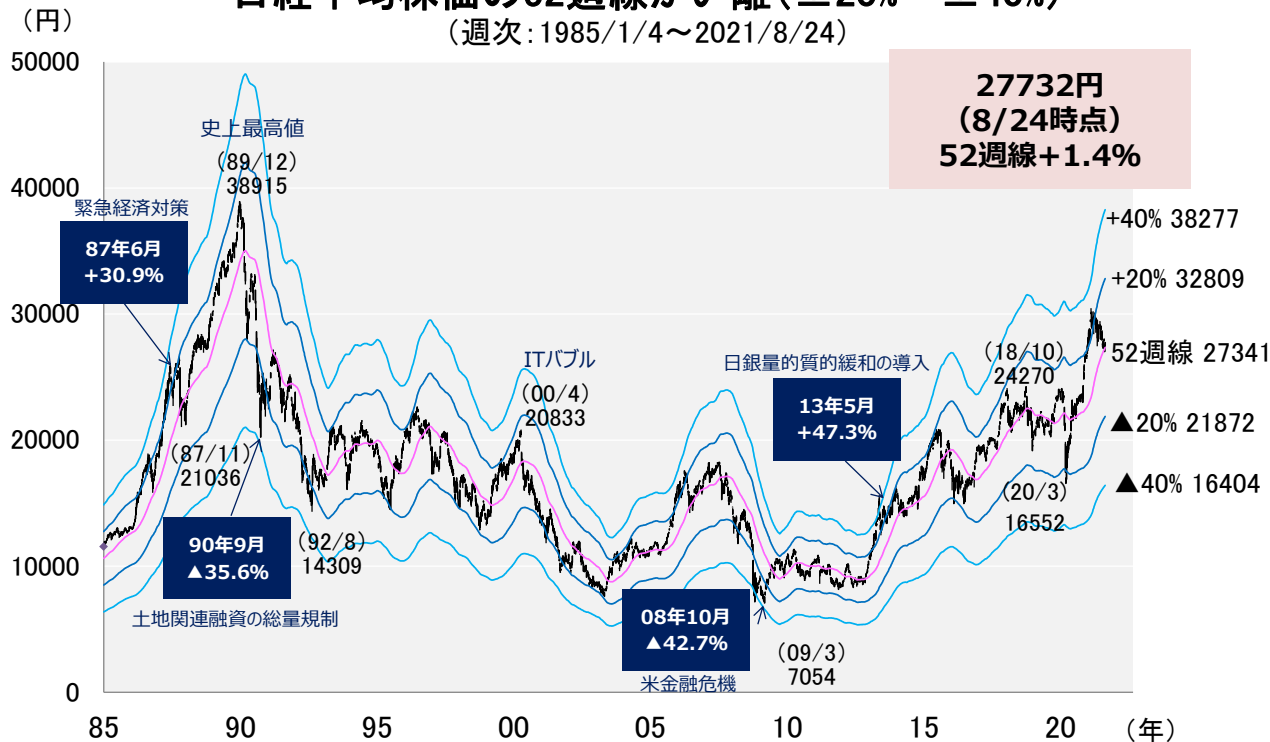
この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。また、本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したものです。その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり、今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。最終ページに金融商品取引法に係る重要事項を掲載していますのでご覧ください。

# 3 52週線からみた想定ゾーンは？



## 52週線±20%は、約21800～32800円

日経平均株価の52週線かい離(±20%～±40%)  
(週次:1985/1/4～2021/8/24)



出所: QUICKのデータよりみずほ証券作成

**52週線+20%**  
**約32800**

買われ過ぎ



売られ過ぎ

**52週線▲20%**  
**約21800**

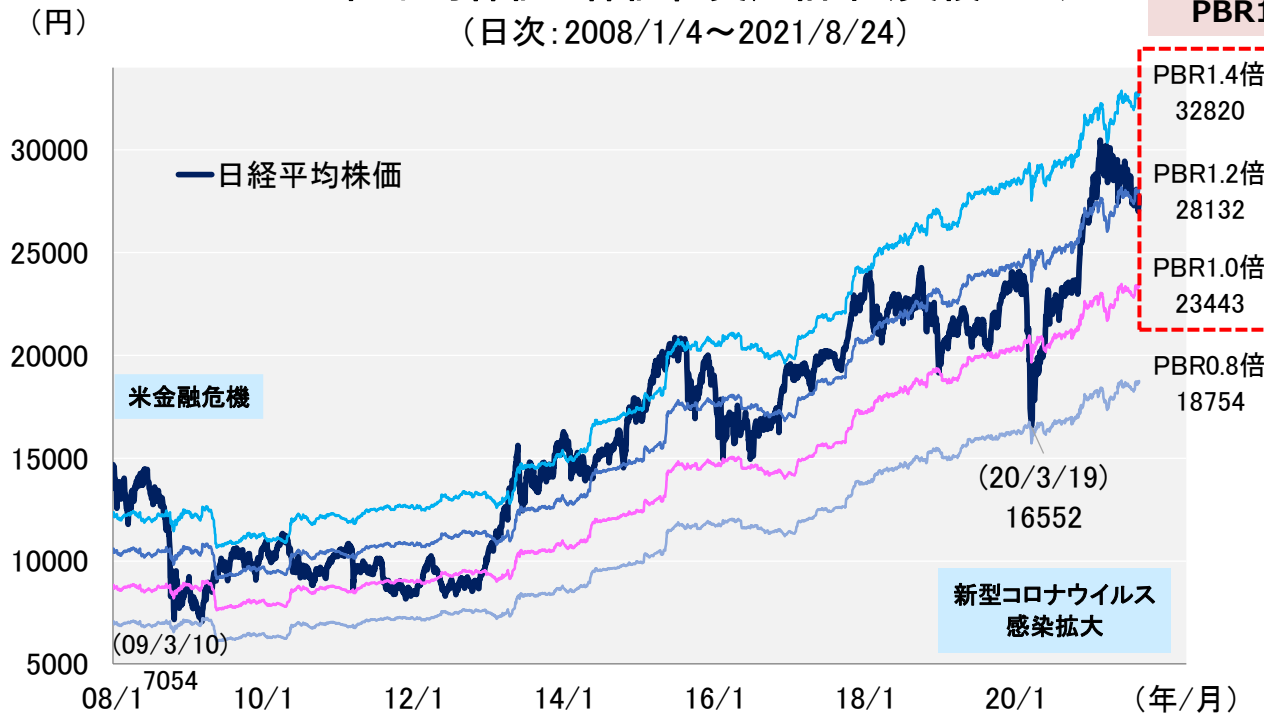
# 4

## 株価純資産倍率 (PBR) の想定ゾーンは？

### PBR1.0倍～1.4倍は、23400～32800円

日経平均株価と株価純資産倍率(実績PBR)

(日次: 2008/1/4～2021/8/24)



割高水準

**PBR1.4倍  
約32800**

**PBR1.0倍  
約23400**

解散価値水準

出所: QUICKのデータからみずほ証券作成

この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。また、本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したのですが、その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり、今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。最終ページに金融商品取引法に係る重要事項を掲載していますのでご覧ください。

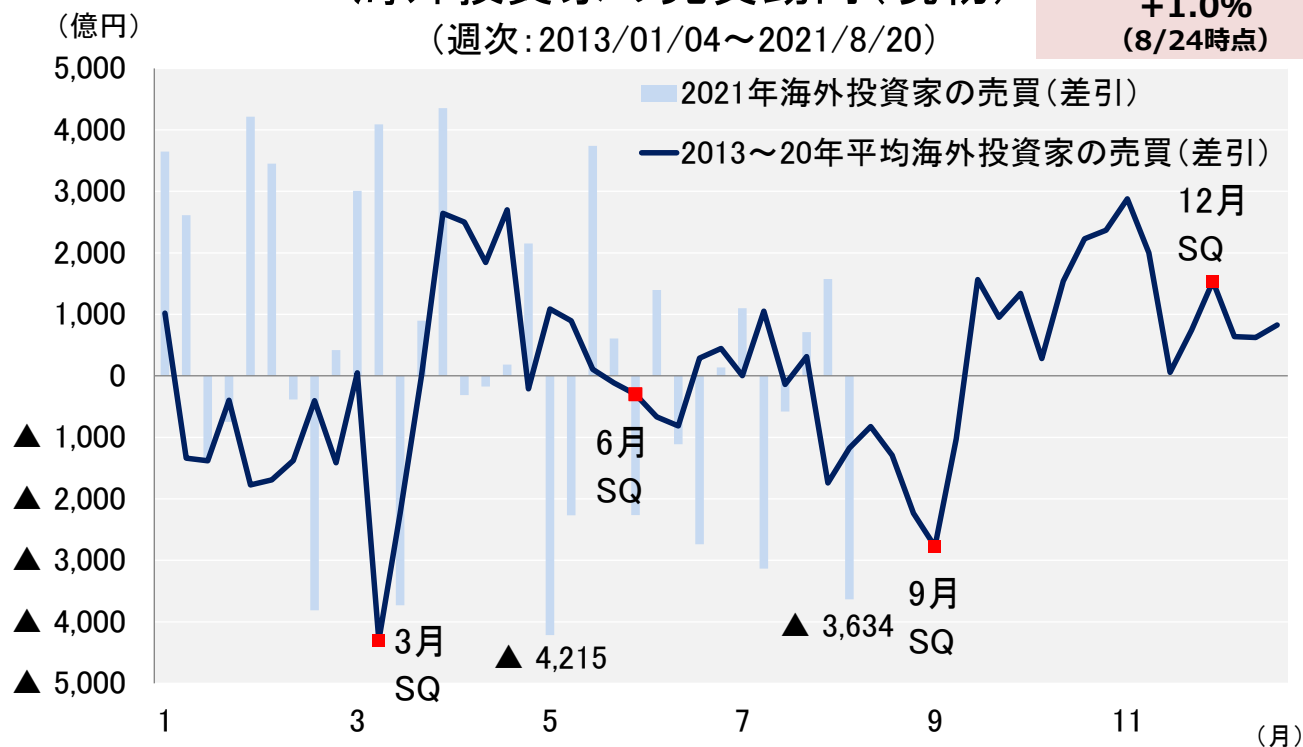
# 5 海外投資家の売買動向は？



## 過去平均では9月のメジャーSQ以降は買い越しに

海外投資家の売買動向(現物)  
(週次:2013/01/04~2021/8/20)

2021年年初来  
+1.0%  
(8/24時点)



過去平均の10月  
買い越し傾向

9/29  
自民党総裁選挙  
10/21  
衆議院任期満了

(注)2021年海外投資家の売買(差引)は2021/8/20まで  
出所:QUICKのデータよりみずほ証券作成

この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。また、本資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成したものです。その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり、今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。最終ページに金融商品取引法に係る重要事項を掲載していますのでご覧ください。

# 日経平均株価のポイント



日経平均株（円）	ポイント（2021/8/24時点）
32820	PBR1.4倍
32809	52週線+20%
28132	PBR1.2倍
27732	21/8/24終値（年初来+1.0%）
27444	2020年末値
27341	52週線（長期線）
23443	PBR1.0倍
21872	52週線▲20%
18754	PBR0.8倍（コロナ危機後の安値水準）
16552	2020年3月安値

米金融緩和の  
早期縮小観測  
新型コロナ変異株の  
感染拡大

昨年未値や52週線では  
押し目買いも

テクニカル面とバリュー面  
売られ過ぎや割安ゾーン

出所:QUICKのデータよりみずほ証券作成

この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。また、本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したのですが、その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり、今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。最終ページに金融商品取引法に係る重要事項を掲載していますのでご覧ください。



# スケジュール (2021年9～11月)

9月	10月	11月
3 (金) 米8月雇用統計 	1 (金) 日銀短観 (9月調査)  中国国慶節 (中国本土市場は7日まで休場) 	2 (火) ~ 3 (水) 米FOMC 
6 (月) レーバーデー (米国休場) 	8 (金) 米9月雇用統計 	3 (水) 文化の日 (国内市場休場) 
9 (木) ECB理事会 	11 (月) コロナプスデー (米債券市場休場) 	5 (金) 米10月雇用統計 
10 (金) メジャーSQ (特別清算指数) 	21 (木) 衆議院議員の任期満了 	11 (木) ベテランズデー (米債券市場休場) 
21 (火) ~ 22 (水) 日銀金融政策決定会合  米FOMC 	27 (水) ~ 28 (木) 日銀金融政策決定会合 	15 (月) 国内7-9月期GDP (1次速報) 
21 (火) ~ 27 (月) 第76回国連総会 	28 (木) ECB理事会 	23 (火) 勤労感謝の日 (国内市場休場) 
29 (水) 自民党総裁選挙投開票日 	30 (土) ~ 31 (日) G20首脳会合 	25 (木) 米感謝祭 (米国休場) 

(注)記載事項はすべて「予定」ないし「見込み」であり、予告なく変更されることがあります

出所: 各種資料よりみずほ証券作成

この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。また、本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したのですが、その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり、今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。最終ページに金融商品取引法に係る重要事項を掲載していますのでご覧ください。

# まとめ



1	9月の傾向(過去10年)	9月相場は7勝3敗	堅調傾向
2	コロナ危機後の推移	足元は横ばい	そろそろ売り一巡か
3	52週線(長期線)	52週線±20%ゾーン	約21800~32800円
4	株価純資産倍率	PBR1.0~1.4倍	約23400~32800円
5	売買動向(海外投資家)	10月にかけて買い越し傾向	そろそろ売り一巡か

**ポイント** メジャーSQ前後で売り一巡、秋にかけて堅調か

- 国内株式のリスク  
リスク要因として株価変動リスクと発行者の信用リスクなどがあります。株価の下落や発行者の信用状況の悪化等により、投資元本を割り込み、損失を被ることがあります。
- 国内株式の手数料等諸費用について
  - 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大 1.155% (税込み)、最低は原則として 2,750 円 (税込み) の委託手数料をご負担いただきます。
  - 株式を募集等により購入する場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。
  - 保護預かり口座管理料は無料です。
- 外国株式のリスク
  - 外国株式投資にあたっては、株価変動リスク、発行者の信用リスク、為替変動リスク、国や地域の経済情勢等のカントリーリスクがあります。それぞれの状況悪化等により投資元本を割り込み、損失を被ることがあります。
- 外国株式の手数料等諸費用について
  - 外国(委託)取引  
国内取次手数料と現地諸費用の両方が必要となります。国内取次手数料は、約定代金 30 万円超の場合、約定代金に対して最大 1.10% + 2,750 円 (税込み)、約定代金 55,000 円超 30 万円以下の場合、一律 6,050 円 (税込み)、約定代金 55,000 円以下の場合、約定代金に対して一律 11.0% (税込み) の手数料をご負担いただきます。現地諸費用の額は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、その金額等をあらかじめ表示することはできません。
  - 国内店頭(仕切り)取引  
お客さまの購入単価または売却単価を当社が提示します。購入の場合は、購入対価のみをお支払いいただき、売却の場合も同様に別途手数料はかかりません。
  - 国内委託取引  
国内株式等と同様に、約定代金に対して最大 1.155% (税込み)、最低は原則として 2,750 円 (税込み) の委託手数料をご負担いただきます。
  - 外国証券取引口座  
外国証券取引口座を開設されていないお客さまは、外国証券取引口座の開設が必要となります。外国証券取引口座管理料は無料です。  
外貨建商品等の売買等にあたり、円貨と外貨を交換する際には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。

商品ごとに手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面や目論見書またはお客さま向け資料等をよくお読みください。

商号等：みずほ証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 94 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。  
また、本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したのですが、その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。